



JASDAQ

平成 23 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 興 研 株 式 会 社  
代表者の

役職氏名 代表取締役社長 酒井 宏之  
(JASDAQコード番号: 7963)

問い合わせ先

広報・IR室長 菊池 一誠

電話 03-5276-1911 (大代表)

## 原子力施設への呼吸追随形ブロウーマスクの納入について

この度、当社製の呼吸追随形ブロウーマスク「ブレスリンクブロワーBL-701E」が原子力施設（東京電力様）で採用され、納入いたしました。つきましては、納入までの経緯、製品の特長、装着例、仕様・性能等についてお知らせいたします。

### 記

#### 【納入までの経緯】

東京電力株式会社福島第一原子力発電所での事故処理に当たっては、作業者はマスクと防護服を着用する必要があり、事故発生後当社もマスクを納入いたしました。現在使用されているマスクは、放射性粉じんとガスを濾過するための微粒子用フィルターとガス吸着剤を備えているため、一般の産業現場で使用されている防じん、防毒マスクに比べて吸気抵抗（息苦しさ）は大きくなるを得ませんでした。また吸気抵抗が大きいと顔とマスクの隙間から放射性粉じんが侵入してくるリスクも高くなります。そこで当社は、厳しい作業環境で安全かつ負担なく使用できるマスク“呼吸追随形ブロウーマスク「ブレスリンクブロワーBL-701E」（写真）」を東京電力様に提案いたしました。

これまで東京電力様とは取引実績はほとんどありませんでしたが、この「ブレスリンクブロワーBL-701E」の機能（後述「製品の特長」参照）が高く評価され、大量に採用されました。7月初旬に1,000個を納入し運用が開始され、更に700個を7月中に納入する予定です。

今回のマスクの納入によって、より安全で負担の無い作業が実現し、事故処理の一刻も早い解決に寄与することを念願しております。



呼吸追随形ブロウーマスク  
「ブレスリンクブロワーBL-701E」

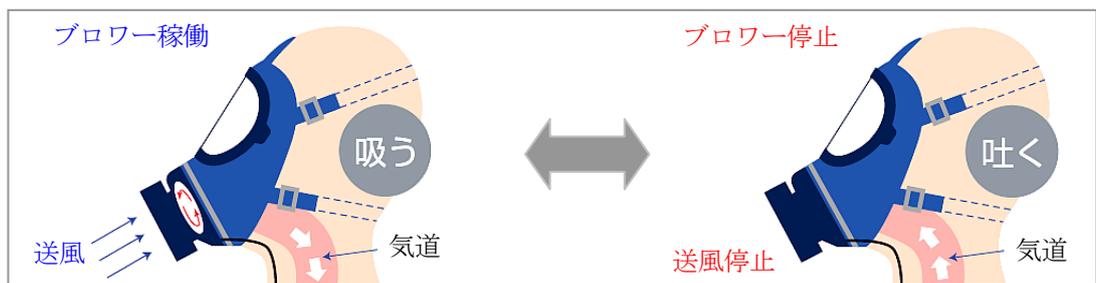
## 【製品（ブレスリンクブローラーBL-701E）の特長】

### 1. マスク本体

#### (1) ブレスリンク機構

ブローラーで送風すればマスクの息苦しさを軽減することができますが、単純に送風すれば良い訳ではありません。有害物質を取り除く吸収缶（カートリッジ）の吸着能力には自ずと限界があり、息を吐いたり止めたりしている時も送風し続ければ、吸収缶は短時間で使用できなくなります。また同じ理由から送風量が大きければ大きいほど良いというわけでもありません。

呼吸センサーによって息を吸う時だけ、かつ必要量だけブローラーが作動し送風するブレスリンク機構だからこそ、息苦しさを解決しつつ吸収缶の長時間使用を可能にしています。



ブレスリンク機構のモデル図

ブレスリンク機構は、以下のようなメリットをもたらせます。

#### ①楽に呼吸ができる

ブローラーによる送風が息苦しさを解消。体温上昇も軽減します。

#### ②安全性が高い

面体内を陽圧に保つことで、顔とマスクとの間に隙間が生じても放射性粉じん等の侵入を防ぐことができます。

#### ③吸収缶、バッテリーが長持ちする

常時一定量を送風する方式でないため、吸収缶、バッテリーが長持ちします。

#### (2) 電圧低下警報装置

電圧の低下を警報ランプが知らせ、送風量の低下による放射性粉じん等のマスク内への侵入を未然に防ぎます。



#### (3) その他

- ・顔面に吸い付くような吸盤効果が得られる面体設計が、高い密着性を実現します。
- ・伝声器が付属しているため、現場作業で欠かせない指示や伝達ができます。
- ・ファンユニット部は、流水下での洗浄が可能です。

### 2. バッテリー

単3形アルカリ乾電池またはニッケル水素二次電池

### 3. 吸収缶

放射性粉じんとヨウ化メチルガスの両方に対応するコンビ缶仕様



## 【装着例】



## 【マスク本体の仕様】

名称	プレスリンクブロー	
送風機構	呼吸追随方式（プレスレスポンス方式）	
型式名	サカキ式 BL-701E	
面体の種類	全面形面体	
使用可能時間（平均値）	約 7 時間	
質量	マスク本体（平均値）	約 550g
	バッテリーケース	約 85g（平均値）
電池	単 3 形アルカリ乾電池（別売） 6 本 または 単 3 形ニッケル水素二次電池（別売） 6 本	

## 【吸収缶の性能等】

《型式名》 ヨウ化メチル・粉じん用吸収缶 サカキ式 RDG-71 型（R）

《使用範囲》 ヨウ化メチル等のヨウ素ガス及び粉じんに対して有効

《防じん性能》

通気抵抗	160Pa 以下
粒子捕集効率（DOP 粒子）	99.97%以上

《防毒性能》

試験ガス	試験濃度	除毒能力※1	破過基準
ヨウ化メチル※2	200ppm	75 分以上	0.3ppm

※1 除毒能力試験条件：温度 20℃、相対湿度 50%

※2 試験流量：300/min、試験条件：社内基準による

## 【ご参考】

### 1. 事故発生後、納入したマスク



半面形マスク「サカキ式 7121RG 型」



全面形マスク「サカキ式 1821HG 型」

### 2. 呼吸追従形ブロウーマスク「ブレスリンクブLOWER」シリーズ

- ・世界初の呼吸追従形（ブレスリンク）機構  
（国際特許を 11 カ国に申請し、現在 4 カ国で取得済み）
- ・作業用途別に多品種を販売

主な用途	面体の種類	型式名
金属研磨作業 その他粉じん作業などに	半面形	BL-50 BL-100S
溶接作業対応	半面形	BL-50C BL-100SC
トンネル（雷管取扱作業）対応	半面形	BL-100SR
インジウム対策	半面形	BL-100H
アスベスト（石綿）除去対策	全面形	BL-700HA
ナノマテリアル対策	半面形	BL-100U
	全面形	BL-700U
感染防止	半面形	BL-100MH
原子力施設作業対応	全面形	BL-701E

### 〈本リリースに関する問い合わせ先〉

広報・IR室 室長 菊池一誠

電話 03-5276-1932（ダイヤルイン） FAX 03-5276-6530

E-mail [ir@koken-ltd.co.jp](mailto:ir@koken-ltd.co.jp)

以上